



●発行月 令和元年6月  
 ●発行 岩手県立中央病院 地域医療福祉連携室 〒020-0066 盛岡市上田1-4-1 TEL 019-653-1151 (代)  
 ●URL <http://www.chuo-hp.jp/>

## ≪ 地域医療連携推進の基本方針 ≫

1. 顔の見える連携
2. 地域連携バスと逆紹介の推進
3. 紹介患者の迅速予約と優先診療
4. PHSによるDr.Direct Call
5. 24時間救急受け入れ体制
6. 地域医療福祉連携室を通じた地域包括型連携の推進
7. 高額医療機器の共同利用推進
8. 地域医療研修センターの利用の推進

## リハビリテーション科の紹介 リハビリテーション科長 小田 桃世

こんにちは、岩手県立中央病院リハビリテーション科科長の小田桃世と申します。

私は当院脳神経内科にて研修後、札幌医科大学医学部リハビリテーション医学講座にて専門医研修を行い、2018年4月に当科科長を拝命いたしました。

今回は当院でのリハビリテーション診療の内容や特色について紹介させていただきます。

当院では常勤医師1名、理学療法士20名、作業療法士7名、言語聴覚士3名の総勢31名で、心大血管疾患、脳血管疾患、運動器疾患、がん疾患、集中治療室・高度治療室担当の5つのチームに分かれ、全入院患者さんの4割に365日体制でリハビリテーションを提供しています。加えて、昨年よりADL維持向上を目的として呼吸器内科・呼吸器外科・歯科口腔外科の混合病棟に専従理学療法士を配置する新しい取り組みを開始しました。多職種連携の充実と早期離床・早期退院への一歩となるべく継続し他病棟への拡大を目指す予定です。もう一つの新たな取り組みは、食事時にむせる、肺炎を繰り返す等の症状がある患者さんに対する嚥下機能評価です。造影剤を含むもしくは造影剤を付着させた食品を透視室で実際に飲み込んでもらい、口から食道入口部までの動きを観察し、評価と今後の対策を検討しています。今後外来患者さんにも広く普及できるよう尽力いたします。また、循環器疾患の患者さんについては、退院後もエルゴメーター運動等の外来通院リハビリテーションを積極的に実施しております。本年からは心臓リハビリテーション研修施設にも認定され、他施設からの医療スタッフの研修受け入れも開始しました。入院中の急性期から退院後の回復期、維持期まで身体や生活状況に合わせてリハビリテーション・指導を行っています。

ここ数十年の予防医学や先進治療の発達により、命が助かり軽症で事なきを得る時代へと移行しました。しかし実際は病気が治っても同じ生活レベルに戻ることができない患者さんが多く見受けられます。患者さんが以前の生活に

少しでも早く戻ることができるよう、院内他部署や各医療機関との連携に力を入れ、地域医療に携わることを目指します。

今後ともご指導ご鞭撻の程、どうぞ宜しくお願いいたします。



# 新任医師の紹介



**精神科長**  
さが ゆうだい  
**佐賀 雄大**



**循環器内科医長**  
さいとう ひろき  
**齊藤 大樹**



**腎臓・リウマチ科医長**  
なかむら ゆうき  
**中村 祐貴**



**泌尿器科医長**  
おのだ みつたか  
**小野田 充敬**



**整形外科医長**  
くわはら よしゆき  
**桑原 功行**



**皮膚科医長**  
はまばた あけみ  
**濱端 明海**



**歯科口腔外科医長**  
あべ りょうすけ  
**阿部 亮輔**



**歯科口腔外科医長**  
あべ あき  
**阿部 亜希**

## 【医師】

**消化器内科**  
はやし ひでひろ  
**林 秀大**

**消化器内科**  
たなべ みずき  
**田邊 瑞樹**

**循環器内科**  
あだち あゆみ  
**安達 歩**

**循環器内科**  
はたけやま つばさ  
**島山 翔翼**

**循環器内科**  
やまだ ゆうすけ  
**山田 祐資**

**脳神経内科**  
やまざき なおや  
**山崎 直也**

**脳神経外科**  
ささき けいすけ  
**佐々木 慶介**

**脳神経外科**  
にのみや あつひこ  
**二宮 敦彦**

**呼吸器内科**  
ひらの くにお  
**平野 邦夫**

**整形外科**  
はらだ けんと  
**原田 健登**

**腎臓・リウマチ科**  
かんの けいや  
**菅野 恵也**

**腎臓・リウマチ科**  
まつうら ゆうき  
**松浦 佑樹**

**泌尿器科**  
きくち だいち  
**菊池 大地**

**耳鼻いんこう科**  
いけだ あや  
**池田 文**

**麻酔科**  
よしむら まゆみ  
**吉村 真弓**

**小児科**  
きむ みひよん  
**金 美賢**

**小児科**  
はぎわら もとみ  
**萩原 基実**

**小児科**  
とつね えりこ  
**戸恒 恵理子**

**産婦人科**  
ささき ふみこ  
**佐々木 史子**

**産婦人科**  
かどの あやか  
**門野 彩花**

# 登録医ご紹介コーナー

今回は、盛岡市の  
『佐々木皮膚科』をご紹介します。



岩手県立中央病院の宮田剛院長先生、皮膚科長 森康記先生、梁川志保先生を始め各診療科の先生方、スタッフの皆様には日頃より大変お世話になり御礼申し上げます。

当院、医療法人佐々木皮膚科は明治初期より群馬県で佐々木医院として開業し、現在の4号線沿いNHKそば盛岡市高松に昭和46年に先代の父、佐々木博が開業し現在に至っております。15年前からは佐々木豪院長（現、東京医科歯科大学臨床准教授）が継承。常勤皮膚科医師2名体制、スタッフ13名で日々の診療を行い、重症～中等症のアトピー性皮膚炎、蕁麻疹などのアレルギー性疾患はもとより小児から大人まで老若男女、皮膚疾患全般を診療しております。最重症の入院が必要な皮膚疾患、悪性腫瘍、難治性皮膚疾患の原因精査などでは皮膚科の森先生を始め、スタッフの皆様の素晴らしい病診連携に大変お世話になっております。また当院では皮膚疾患から内臓疾患を見つける『デルマドローム』にも力を入れており、その際には各診療科の先生方に迅速な内臓疾患のご精査、ご加療にご尽力をいただき、また当院は小児の皮膚疾患の患者さんがとても多いこともありアトピー性皮膚炎の食物アレルギーの摂取試験では小児科の先生方にも大変お世話になっております。

当院では一部の疾患の診察、治療について予約制としスムーズな診療を心掛けており、3年前にはキッズルームを増設し小さなお子さんが安心して受診できる体制をとっております。また日々のめまぐるしい治療法の発展に呼応して皮膚科の森先生のご指導のもとアトピー性皮膚炎、尋常性乾癬や尋常性白斑治療などに最適な最新のナローバンド光線治療、アトピー性皮膚炎の生物学的製剤による治療も積極的に取り入れております。

最近シミ用レーザー治療などの美容皮膚科分野も積極的に取り入れ皮膚科専門医の行う安心な美容皮膚科診療も行っております。

当院が中央病院に最も近い皮膚科専門医であることから、森先生、梁川先生はもとより各診療科の先生方から多数のcommon diseaseの皮膚疾患患者さんをご紹介いただいておりますが、『岩手県立中央病院』という心強く素晴らしい基幹病院とのスムーズな連携のおかげで我々皮膚科開業医が地域医療に貢献出来ることに宮田剛院長先生、皮膚科森科長をはじめ素晴らしいスタッフの皆様には日々、感謝申し上げます。今後ともよろしく願い申し上げます。

住 所	〒020-0114 岩手県盛岡市高松2丁目3-50						
電 話 / F A X	☎ 019-661-0611 / FAX 016-661-6050						
診 療 科 目	皮膚科						
診 療 時 間	9:00～12:00 <small>(※木・土は13:00まで)</small>	●	●	●	●	●	●
	14:00～18:00	●	●	●	休	●	休
休診日	日曜日・祝日・木曜日と土曜日の午後						
入 院 の 可 否	否						



# 急性肺炎地域連携パスの運用が始まりました！

高齢化により緊急入院が必要な疾患で救急搬送されてくる患者さんは、今後ますます増加することが予想されます。しかしながら、現状の地域の救急医療資源には限りがあります。限られた資源を有効に活用し患者さんを複数の医療機関で支えていくために、誤嚥性肺炎によって緊急入院が必要となった患者さんを対象とした急性肺炎地域連携パスの運用を3月より開始しました。

- ☑ 当院に救急搬送された緊急入院が必要な誤嚥性肺炎の患者さんは当院で受け入れます。
  - ☝ もちろん、24時間365日受け入れします。
- ☑ 入院から3日～5日で連携医療機関に転院し、継続治療を受けていただきます。
  - ☝ 早期転院について、患者さんと家族に充分説明し、理解を得ます。
- ☑ 施設基準の届出をすることにより診療報酬の算定ができます。

現在は、盛岡市内の4病院に連携のご協力をいただいております。

**連携にご協力いただける医療機関を募集しております**ので、ご興味がありましたら、当院地域医療福祉連携室 ☎019-653-1151(内線2177)にお問い合わせください。



## 中央病院に

# ドクターヘリ用ヘリポートが完成！

5月21日より、運用を開始しました。

8月発行の当院『広報誌ふれあい』でヘリポートについて大特集！お楽しみに！！

